

1. 市立学校の概要

1 - 1 市立小中学校一覧

	学 校 名	所 在 地	電 話	校 長	通常の学級		特別支援学級		教員数
					学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	
小 学 校	第一小学校	吉祥寺本町4-17-16	22-1421	新井 保志	13	413			22
	第二小学校	境4-2-15	51-4478	阿部 智明	13	395			19
	第三小学校	吉祥寺南町2-35-9	43-2322	伊野 啓子	13	432	1	8	24
	第四小学校	吉祥寺北町2-4-5	22-1423	榛原 紀子	12	353			25
	第五小学校	関前3-2-20	51-2196	嶋田 晶子	14	426			24
	大野田小学校	吉祥寺北町4-11-37	51-0511	藤橋 義之	22	750	4	30	38
	境南小学校	境南町2-27-27	32-3401	宮崎倉太郎	17	525	4	19	31
	本宿小学校	吉祥寺東町4-1-9	22-4723	大沢 武弘	12	350			18
	千川小学校	八幡町3-5-25	51-3695	河村 祐好	12	306			20
	井之頭小学校	吉祥寺本町3-27-19	51-7188	赤羽 幸子	15	451			26
	関前南小学校	関前3-37-26	53-7655	菅原このみ	11	263			17
	桜野小学校	桜堤1-8-19	53-5125	金子 圭子	26	909	3	通級	46
小 計					180	5,573	12	57	310
中 学 校	第一中学校	中町3-9-5	51-8041	若槻 善隆	9	294	1	通級	20
	第二中学校	桜堤1-7-31	52-2148	斉藤 秀司	11	368	2	通級	25
	第三中学校	吉祥寺東町1-23-8	22-1426	河合 雅彦	9	329			21
	第四中学校	吉祥寺北町5-11-41	51-7675	竹山 正弘	12	404	4	19	28
	第五中学校	関前2-10-20	52-0421	菅野由紀子	7	244			17
	第六中学校	境3-20-10	53-6311	田極政一郎	6	202	1	0	18
小 計					54	1,841	8	19	129
合 計					234	7,414	20	76	439

※数値は学校基本調査（平成29年5月1日現在）による。

1 - 2 児童・生徒数、学級数

①児童・生徒数

各年度5月1日現在 (単位:人)

学校名 \ 年度		25	26	27	28	29
小 学 校	第一小学校	388	384	397	394	413
	第二小学校	417	415	397	407	395
	第三小学校	478	452	450	435	440(8)
	第四小学校	339	359	364	368	353
	第五小学校	363	383	401	422	426
	大野田小学校	663(24)	695(30)	722(28)	768(30)	780(30)
	境南小学校	504(23)	523(27)	542(27)	536(25)	544(19)
	本宿小学校	267	282	318	339	350
	千川小学校	299	281	284	297	306
	井之頭小学校	341	361	399	430	451
	関前南小学校	263	266	280	274	263
	桜野小学校	754	800	828	862	909
	小 計		5,076(47)	5,201(57)	5,382(55)	5,532(55)
中 学 校	第一中学校	312	331	323	302	294
	第二中学校	299	316	334	356	368
	第三中学校	343	299	331	326	329
	第四中学校	436(23)	409(19)	398(18)	386(17)	423(19)
	第五中学校	207	230	228	245	244
	第六中学校	244(0)	232(1)	198(1)	199(1)	202(0)
小 計		1,841(23)	1,817(20)	1,812(19)	1,814(18)	1,860(19)
合 計		6,917(70)	7,018(77)	7,194(74)	7,346(73)	7,490(76)

- ・ ()内の数は特別支援学級の児童・生徒数で内数
- ・ 平成29年度に第三小学校に知的障害特別支援学級(ひまわり学級)を開設
- ・ 平成29年度より第四小学校、井之頭小学校、桜野小学校の情緒障害等通級指導学級は特別支援教室に移行

②学級数

各年度5月1日現在

学校名 \ 年度		25	26	27	28	29	
小 学 校	第一小学校	12	12	12	12	13	
	第二小学校	14	14	13	14	13	
	第三小学校	15	14	13	13	14(1)	
	第四小学校	17(5)	17(4)	18(5)	18(6)	12	
	第五小学校	12	13	13	13	14	
	大野田小学校	23(4)	25(5)	24(4)	26(4)	26(4)	
	境南小学校	19(4)	22(5)	21(5)	21(5)	21(4)	
	本宿小学校	10	10	12	12	12	
	千川小学校	12	12	12	12	12	
	井之頭小学校	12	14(2)	16(2)	16(2)	15	
	関前南小学校	10	10	11	11	11	
	桜野小学校	29(5)	30(5)	31(7)	33(7)	29(3)	
	小 計		185(18)	193(21)	196(23)	201(24)	192(12)
	中 学 校	第一中学校	10(1)	10(1)	10(1)	10(1)	10(1)
第二中学校		11(2)	11(2)	11(2)	12(2)	13(2)	
第三中学校		11	9	10	10	9	
第四中学校		15(4)	15(4)	14(3)	14(3)	16(4)	
第五中学校		6	7	7	7	7	
第六中学校		9(1)	8(1)	7(1)	7(1)	7(1)	
小 計		62(8)	60(8)	59(7)	60(7)	62(8)	
合 計		247(26)	253(29)	255(30)	261(31)	254(20)	

- ・（ ）内の数は特別支援学級数で内数
- ・平成29年度に第三小学校に知的障害特別支援学級（ひまわり学級）を開設
- ・平成29年度より第四小学校、井之頭小学校、桜野小学校の情緒障害等通級指導学級は特別支援教室に移行

③ 平成29年度 児童・生徒数及び学級数

【通常級・特別支援学級（固定学級）】

平成29年5月1日現在

学年 学校名	1			2			3			4			5			6			小計			特別支援学級 (固定学級)			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第一小学校	35	38	73	29	33	62	34	38	72	32	29	61	39	34	73	36	36	72	205	208	413				205	208	413
学級数	3			2			2			2			2			2			13						13		
第二小学校	23	27	50	44	29	73	30	33	63	40	40	80	34	36	70	40	19	59	211	184	395				211	184	395
学級数	2			3			2			2			2			2			13						13		
第三小学校	43	27	70	44	32	76	35	27	62	40	28	68	44	39	83	36	37	73	242	190	432	5	3	8	247	193	440
学級数	2			3			2			2			2			2			13			1			14		
第四小学校	32	25	57	27	28	55	27	22	49	37	39	76	24	30	54	31	31	62	178	175	353				178	175	353
学級数	2			2			2			2			2			2			12						12		
第五小学校	44	35	79	40	38	78	35	37	72	45	36	81	26	30	56	30	30	60	220	206	426				220	206	426
学級数	3			3			2			2			2			2			14						14		
大野田小学校	62	64	126	79	62	141	61	61	122	67	69	136	61	55	116	60	49	109	390	360	750	22	8	30	412	368	780
学級数	4			4			4			4			3			3			22			4			26		
境南小学校	43	44	87	41	46	87	42	42	84	49	41	90	39	39	78	53	46	99	267	258	525	15	4	19	282	262	544
学級数	3			3			3			3			2			3			17			4			21		
本宿小学校	30	30	60	24	37	61	35	34	69	28	38	66	28	18	46	23	25	48	168	182	350				168	182	350
学級数	2			2			2			2			2			2			12						12		
千川小学校	25	17	42	33	23	56	31	28	59	23	20	43	36	26	62	20	24	44	168	138	306				168	138	306
学級数	2			2			2			2			2			2			12						12		
井之頭小学校	42	47	89	40	32	72	51	32	83	36	41	77	32	42	74	25	31	56	226	225	451				226	225	451
学級数	3			3			3			2			2			2			15						15		
関前南小学校	32	18	50	25	17	42	25	24	49	30	24	54	11	16	27	24	17	41	147	116	263				147	116	263
学級数	2			2			2			2			1			2			11						11		
桜野小学校	92	81	173	75	78	153	82	69	151	69	73	142	73	73	146	72	72	144	463	446	909				463	446	909
学級数	5			5			4			4			4			4			26						26		
小学校計	503	453	956	501	455	956	488	447	935	496	478	974	447	438	885	450	417	867	2885	2688	5573	42	15	57	2927	2703	5630
学級数	33			34			30			29			26			28			180			9			189		
第一中学校	50	40	90	46	42	88	55	61	116										151	143	294				151	143	294
学級数	3			3			3												9						9		
第二中学校	56	71	127	61	60	121	59	61	120										176	192	368				176	192	368
学級数	4			4			3												11						11		
第三中学校	56	44	100	56	53	109	69	51	120										181	148	329				181	148	329
学級数	3			3			3												9						9		
第四中学校	76	56	132	80	54	134	68	70	138										224	180	404	11	8	19	235	188	423
学級数	4			4			4												12			4			16		
第五中学校	41	53	94	25	54	79	41	30	71										107	137	244				107	137	244
学級数	3			2			2												7						7		
第六中学校	37	31	68	26	44	70	33	31	64										96	106	202	0	0	0	96	106	202
学級数	2			2			2												6			1			7		
中学校計	316	295	611	294	307	601	325	304	629										935	906	1841	11	8	19	946	914	1860
学級数	19			18			17												54			5			59		
総計																			3820	3594	7414	53	23	76	3873	3617	7490
学級数																			234			14			248		

【特別支援学級（通級指導学級）・特別支援教室】

種別	難聴 通級指導学級			言語障害 通級指導学級			特別支援教室			難聴 通級指導学級			情緒障害等 通級指導学級		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
設置校	桜野小学校			桜野小学校			全小学校			第一中学校			第二中学校		
児童・生徒数	5	2	7	19	9	28	118	28	146	1	1	2	12	1	13
学級数	1			2						1			2		

*通級指導学級・特別支援教室の児童・生徒は、通常級に学籍がある。

1 - 3 教員配置定数の推移

各年度 5 月 1 日現在 (単位:人)

学 校 名		年 度									
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
小 学 校	第一小学校	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19
	第二小学校	21	19	19	20	20	20	20	19	20	19
	第三小学校	20	21	21	21	22	21	20	19	19	21
	第四小学校	21	22	22	22	23	24	24	25	24	24
	第五小学校	19	19	19	19	20	19	20	20	19	20
	大野田小学校	33	33	32	33	33	32	34	33	35	36
	境南小学校	29	29	29	27	26	27	30	29	29	29
	本宿小学校	16	15	15	15	15	16	16	18	18	18
	千川小学校	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	井之頭小学校	18	18	18	18	18	18	19	19	23	25
	関前南小学校	17	16	16	16	16	16	16	17	17	17
	桜野小学校	29	30	33	32	34	39	40	41	44	43
小 計		259	258	260	259	263	268	275	276	284	289
中 学 校	第一中学校	22	20	20	21	22	22	21	22	20	20
	第二中学校	22	23	22	22	22	24	24	24	24	25
	第三中学校	20	21	21	21	22	22	21	21	21	19
	第四中学校	27	28	29	27	28	26	26	25	25	28
	第五中学校	19	20	20	19	19	16	18	19	19	17
	第六中学校	20	20	19	20	20	20	20	17	18	17
小 計		130	132	131	130	133	130	130	128	127	126
合 計		389	390	391	389	396	398	405	404	411	415

- ・産休・育休代替教員、充て指導主事、休職者、教員研究生、日本人学校派遣教員等は除く
- ・指導方法の工夫改善に伴う加配措置を含む(平成14年度から)
- ・この他「学習指導員」(市費負担講師)の数は以下のとおり

第一小	第二小	第三小	第四小	第五小	大野田小	境南小	本宿小	千川小
3	7	6	5	8	4	0	1	7
井之頭小	関前南小	桜野小	第一中	第二中	第三中	第四中	第五中	第六中
8	1	2	7	0	9	6	2	2

平成 29 年 5 月 1 日現在 (委嘱数) (単位:人)

1 - 4 学区

昭和22年11月の市制施行時における公立小中学校の数は、小学校が5校、中学校は1校であったがその後の学齢人口の増加に伴う学校新設ごとに学区の調整を行い、平成8年4月を最後に現在の学区に至ります。なお、学区の指定は、学校教育法施行令第5条第2項の規定に基づき、武蔵野市立学校学区に関する規則を制定して行っています。

武蔵野市立学校学区表

平成8年4月1日から適用

学校名	町名・丁目	番・(号)	
第一小学校	吉祥寺本町	1 1～11	
		2 1～20 24～34	
		4 全域	
	中町	3 全域	
第二小学校	関前	5 全域	
		1 全域	
		2 1～21	
		3 全域	
第三小学校	境	4 16を除く全域	
		1 全域	
		2 1～21	
		3 全域	
第三小学校	吉祥寺南町	1～5 全域	
第四小学校	吉祥寺東町	1 1～6	
		2 1～21	
	吉祥寺北町	1 全域	
		2 全域	
		3	1～4
			10 (1～12・47～79)
			11～14
15 (1～3・20～34)			
第五小学校	西久保	1～3 全域	
	関前	3 2～5	
大野田小学校	吉祥寺北町	5～9	
		3	10 (13～46)
		15 (4～19) 16・17	
		4 全域	
	緑町	5 全域	
		1 全域	
		2 1～3	
境南小学校	境南町	3 全域	
		1～5 全域	
		1 7～25	
本宿小学校	吉祥寺東町	2 22～45	
		3 全域	
		4 全域	
		吉祥寺本町	1 12～38
千川小学校	緑町	2 4～6	
	八幡町	1～4 全域	
井之頭小学校	御殿山	1～2 全域	
	吉祥寺本町	2 21～23 35	
		3 全域	
	中町	1～2 全域	
関前南小学校	関前	1 全域	
		2 全域	
		3 1 6～41	
		4 全域	
桜野小学校	境	2 22～27	
		4 16	
		5 全域	
	桜堤	1～3 全域	

学校名	町名・丁目	番・(号)
第一中学校	御殿山	1～2 全域
	吉祥寺本町	1 1～11
		2 全域
		3 全域
		4 全域
中町	1～3 全域	
第二中学校	境	2 22～27
		4 16
		5 全域
	境南町	3～5 全域
第三中学校	桜堤	1～3 全域
	吉祥寺東町	1～4 全域
	吉祥寺南町	1～5 全域
第四中学校	吉祥寺本町	1 12～38
		吉祥寺北町
	吉祥寺北町	2 1～6
		1 15～31
2 7～21		
第五中学校	八幡町	3 全域
		4 全域
	西久保	5 全域
		1～3 全域
第六中学校	関前	1～4 全域
		5 全域
	境	1 全域
		2 1～21
		3 全域
境南町	4 16を除く全域	
境南町	1～2 全域	

1 - 5 学校施設概要一覧

平成29年5月1日現在

学校名	敷地面積 (㎡)	校 舎		体 育 館		プー ル		備 考
		建築年月	保有面積 (㎡)	建築年月	保有面積 (㎡)	築造年度	規模 (m)	
第一小学校	10,342	昭和44. 3	4,506	昭和44. 10	702	昭和35	25×10	
第二小学校	8,979	昭和43. 3	5,032	昭和43. 3	732	昭和43	25×10	
第三小学校	11,990 <small>体育館棟敷地含む</small>	昭和45. 3 昭和49. 2	4,972	昭和43. 3 昭和62. 7	1,503	昭和62	25×10	体育館2棟有り
第四小学校	13,045	昭和47. 5 昭和53. 11	6,202	昭和44. 3	741	昭和36	25×10	
第五小学校	9,320	昭和36. 3 昭和48. 3	5,959	昭和47. 5	869	昭和37	25×10	
大野田小学校	15,053	平成17. 3	10,891	昭和55. 3	1,261	平成17	25×11	
境南小学校	15,386	昭和47. 3 昭和51. 3	8,166	昭和51. 7	677	昭和51	25×10	借地分 56㎡
本宿小学校	11,482	昭和53. 9	6,796	昭和54. 3	795	昭和53	25×10	
千川小学校	10,715	平成 7. 3	8,061	平成8. 10	1,525	平成 7	25×10	自然体験園 観察小屋含む
井之頭小学校	9,987	昭和49. 11	6,181	昭和62. 2	2,209	昭和61	25×11	
関前南小学校	12,286	昭和46. 5	3,699	昭和46. 5	771	昭和46	25×10	
桜野小学校	13,212	昭和52. 4 平成14. 3 平成22. 8 平成27. 3	9,400	平成14. 3	1,399	昭和42	25×10	
小学校計	141,797	—	79,865	—	13,184	—	—	
第一中学校	15,520	昭和38. 9 昭和59. 3	7,749	昭和57. 11	2,111	昭和57	25×11	借地分 15,520㎡
第二中学校	15,138	昭和43. 2	6,026	昭和59. 11	2,829	昭和33	25×13	
第三中学校	15,660	昭和47. 3 昭和58. 3	6,864	昭和58. 3	2,216	昭和57	25×11	
第四中学校	20,910	昭和51. 8	12,074	平成 4. 6	3,322	平成 4	25×11	借地分 4,433㎡
第五中学校	19,041	昭和36. 3 昭和49. 7	5,400	昭和39. 3	1,298	昭和59	25×11	
第六中学校	11,989	昭和46. 3 昭和56. 3	6,132	昭和47. 2	1,100	昭和55	25×10	借地分 56㎡
中学校計	98,258	—	44,245	—	12,876	—	—	
合 計	240,055	—	124,110	—	26,060	—	—	

2. 学校教育指導

2 - 1 教育研究活動

① 指導課主催 各種委員会・連絡会・運営委員会等一覧

(平成 29 年度)

名 称	構 成	内 容
1 担当者会		
教務担当者会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の教務担当者 校長会・副校長会の代表 【20名】 	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程や教務事務等に関する研修を深め、各校の実践に生かす。 各校の教務に関する情報交換を行うとともに市教委との連絡機関とする。
生活指導担当者会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の生活指導担当者 校長会・副校長会の代表 【20名】 	<ul style="list-style-type: none"> 各校の生活指導上の情報交換や協議を行い、具体的な課題や事例に基づき相互の研修を深める。 市教委や関係諸機関との連携を図り、児童・生徒の健全育成に資する。
進路指導担当者会	<ul style="list-style-type: none"> 各中学校の進路指導担当者 副校長会の代表 【7名】 	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導やキャリア教育の在り方についての協議を通して研修を行う。 成績一覧表調査に係る事務連絡等を中心に入試関連の情報交換を行う。
道徳教育推進教師担当者会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の道徳教育推進教師 校長会・副校長会の代表 【20名】 	<ul style="list-style-type: none"> 「特別の教科 道徳」における授業づくりについて研修を行う。 道徳教育に関する取組について情報交換を行い、各校での道徳教育推進を図る。
2 委員会		
教育課程検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> 校長会・副校長会の代表 主幹教諭等 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度の教育課程に関する課題整理及び各種検討を行う。(必要に応じて開催)
人権教育推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の推進委員 校長会・副校長会の代表 【20名】 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の視点を踏まえた授業研究及び人権教育にかかわる講演会、フィールドワーク等を行い、人権教育の理解を深める。 人権教育に係る施策の周知の場とする。
I C T教育推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の推進委員 校長会・副校長会の代表 【20名】 	<ul style="list-style-type: none"> I C T機器の活用、情報モラルの理解等のI C T教育を推進するため、研修を深め、授業研究等をとおした協議、情報交換を行う。
特設教科武蔵野市民科カリキュラム作成委員会	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校の委員 校長会・副校長会の代表 他 【8名】 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校及び中学校において実施する特設教科武蔵野市民科のカリキュラムの検討及び課題について協議する。
3 連絡会		
学校図書館担当者・サポーター連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校の学校図書館サポーター 各小中学校の司書教諭等 校長会・副校長会の代表 	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の学校図書館利用の支援や、教員の学校図書館を利用した授業の補助等を行う各校の学校図書館サポーターと担当教員による協議や情報交換を行う。

	・市立図書館の担当者	・市立図書館との連携を図る。
理科指導員 連絡会	・理科指導員 【10名】	・理科の指導内容・方法に関する情報交換、学級担任の指導力向上や効果的な理科指導員の関わり方について協議する。
A L T 連絡会	・小学校外国語活動担当者 【12名】 ・小学校 ALT 【4名】 ・中学校 ALT 【2名】	・A L T や担任が連携した授業の在り方や指導方法について協議し、授業改善を図る。
4 運営委員会・実行委員会		
移動教室 運営委員会	・各小学校の委員 ・校長会の代表 【13名】	・日光移動教室に関する協議、連絡調整を行う。
演劇鑑賞教室 運営委員会	・各小学校の委員 ・校長会、副校長会の代表 【14名】	・本市の児童にふさわしい優れた演劇を鑑賞させ、文化的体験を深めさせるための運営を行う。

② 指導課主催 教職員等研修一覧

(平成 29 年度)

回数：半日を 1 回

研 修 会 名	概 要	回 数	備 考
1 職層研修			
校長研修会	・本市が進める重点的な取組や教育課題への対応に関する研修を行う。	1	
副校長研修会		1	
新補・転補 校長・副校長研修会	・本市に新しく着任した校長・副校長を対象に、本市が進める取組等に関する研修を行う。	1	
主幹教諭任用時研修	・国・都主催研究発表会等などに参加し、主幹教諭・主任教諭としての見識を高める。	1	
主任教諭任用時研修		1	
2 年次研修			
若手教員育成研修 (1年次) 〔初任者等研修〕	・校外における研修 10回、宿泊研修(2泊3日)、課題別研修 3日 ・校内における研修(180時間以上)		法定研修
若手教員育成研修 (2年次)	・校外における研修 3回 ①集合研修 ②市夏季研修参加 ③都研究員・教師道場発表等への参加 ・校内における研修(30時間以上)		
若手教員育成研修 (3年次)	・校外における研修 2回 ①集合研修 ②市夏季研修参加 ・校内における研修(30時間以上)		
中堅教諭等資質向上 研修Ⅰ	・校外における研修(14～22単位) ・校内における研修(教諭30単位、主任教諭18単位) ※研修の段階によって単位数が異なる。(半日1単位)		法定研修
中堅教諭等資質向上 研修Ⅱ	・教諭等としての在職期間が20年に達した教員に対して実施		法定研修
3 専門研修			
研究主任研修	①研究指定校の研究主任対象の市主催研修 ②市研究指定校発表会への参加	2	
学校マネジメント講座 (学校リーダー育成プログラム)	・学校運営の中核を担う教員、将来学校経営を担うことができる教員の学校マネジメント能力の向上を図る。	2	

食育リーダー研修	・食に関する指導の在り方や食育リーダーの役割についての研修し、校内体制づくりについて協議や情報交換等を行う。	2	給食・食育振興財団と連携 第2回は授業研究
4 教育課題研修			
授業力向上研修	・受講者による授業研究を中心に行い、授業力の6つの構成要素の向上を図る。	8	4～9年次の教員対象
小学校理科実技研修会	・武教研理科部と連携し、理科の実験に関わる実技研修を行い、指導力の向上を図る。	2	希望者研修
小学校体育実技研修会	・武教研体育部と連携し、体育の実技研修を行い、指導力の向上を図る。	1	希望者研修
小学校外国語活動研修	・外国語活動の授業をT1として展開する実践力を付ける	4	希望者研修
I C T活用研修	・タブレット基本操作研修	3	希望者研修
	・I C T活用研修	3	希望者研修
夏季コンピュータ研修	・表計算・プレゼンテーションソフトについての操作研修。	4	希望者研修
プログラミング教育研修	・プログラミング教育必須化の背景、パソコンを使わないアンプラグドプログラミング教育の紹介。 ・ロボットプログラミング教材を使ったワークショップを行う。	4	希望者研修
教育相談研修	・専門家スタッフなどから教育相談的手法について学び、児童・生徒の理解と支援の充実を図る。	2	希望者研修
特別支援教育研修	・発達障害等の支援の必要な児童・生徒の理解と発達障害に配慮した学級経営及び支援の在り方を研修する。	2	希望者研修
5 五市合同夏季専門研修			
外国語活動、特別の教科 道徳、主体的・対話的で深い学び、特別支援教育、学級集団づくりと授業改善	5講座（夏季休業中） 武蔵野市、三鷹市、調布市、府中市、狛江市の合同開催		希望者研修

③ 教育支援課主催 各種委員会・連絡会・運営委員会等一覧

(平成29年度)

名 称	構 成	内 容
1 委員会		
就学支援委員会	・校長会、副校長会の代表 ・特別支援学級の代表 ・学識経験者 ・臨床心理士	・児童・生徒一人一人に最もふさわしい就学先を判断するために、必要な調査及び就学相談を実施する。
通級判定委員会	・校長会、副校長会の代表 ・特別支援学級の代表 ・学識経験者 ・臨床心理士	・通常の学級に在籍し、かつ、聴覚障害、言語障害又は情緒障害等により特別な支援を必要とする児童・生徒に適切な教育を受ける機会を提供するため、通級指導の可否を判定する。

2 連絡会		
特別支援教育 コーディネーター 連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校のコーディネーター 校長会、副校長会の代表 	・特別支援に関わる研修や情報交換を行い、校内の特別支援教育の円滑な推進を図る。
個別支援教室 連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援教室設置校特別支援教育コーディネーター 個別支援教室指導員 	・個別支援教室に関わる研修や情報交換を行い、校内の特別支援教育の円滑な推進や障害理解を図る。
3 協議会・運営委員会		
特別支援学級設置 校連絡協議会	・各特別支援学級設置校校長	・特別支援学級の相互の連携を深め、指導内容の充実を図るため、その組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。
知的障害学級 運営委員会	・知的障害学級設置校校長、副校長、学級担任	・知的障害学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
肢体不自由学級 運営委員会	・肢体不自由学級設置校校長、副校長、学級担任	・肢体不自由学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
難聴・言語障害 学級運営委員会	・難聴・言語障害学級設置校校長、副校長、学級担任	・難聴・言語障害学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。
病弱学級 運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 教育長 武蔵野赤十字病院長 病弱学級設置校長、副校長、学級担任 医師、看護師、臨床心理士、保育士 	・病弱学級と武蔵野赤十字病院との相互の連携を深め、学級運営に関して充実を図る。
情緒障害等学級 運営委員会	・情緒障害等学級設置校校長、副校長、学級担任	・情緒障害等学級の相互の連携を深め、指導内容及び運営に関して充実を図る。

④ 教育支援課主催 教職員等研修一覧

(平成 29 年度)

回数：半日を 1 回

研修会名	概要	回数	備考
専門研修			
新任特別支援教育 コーディネーター 研修	・市の現状や取組、教育支援センターの機能、発達障害の特性等について研修し、特別支援教育の充実を図る。	1	

2 - 2 校内研究活動

(平成 29 年度)

学 校 名	研 究 主 題 等
第一小学校	自分の考えをもち、学び合うことのできる児童の育成 ～授業展開力と算数科における可視化～
第二小学校	相手を思いやり、自ら進んで実践する子どもの育成 ～道徳教育を通して～
第三小学校	自分の思いや考えをもち、深める児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実現を通して～
第四小学校	主体的・対話的に学ぶ児童の育成
第五小学校	これからの社会を生き抜く五小バランス ～総合的な学習の時間・生活科、道徳、体育を中心とした、社会を生き抜く力を育てるための指導法の工夫～
大野田小学校	すすんで考え、学び合い、学びを生かす児童の育成 ～国語科「読むこと」での単元づくりを通して～
境南小学校	自分の考えをもち、表現できる児童の育成～言語活動の工夫を通して～
本宿小学校	豊かな表現ができる児童の育成 ～表現活動の素地指導を国語科の視点から、活用指導を各教科の視点から～
千川小学校	考え 取り組み 振り返る 自ら学ぶ児童の育成 ～体育科を中心とした単元計画の改善～
井之頭小学校	心豊かに関わり合う児童の育成
関前南小学校	運動の楽しさを知り、自ら課題を見付け工夫する児童の育成
桜野小学校	考えを深め、広げる児童の育成 ～協働的な学習を通して～
第一中学校	思考力・判断力・表現力の育成を目指して ～言語活動の充実を通して～
第二中学校	小中学校教員の相互乗り入れ授業の研究
第三中学校	主体的に学ぶ生徒の育成 ～ICT 機器の活用をとおして～
第四中学校	①ICT 機器を活用した授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～ ②特別支援教育理解推進～インクルーシブ教育システムについて～ ③食物アレルギーについての理解と対応
第五中学校	学習評価と授業改善Ⅱ ～新学習指導要領に対応して～
第六中学校	ICT 機器を活用した生徒の主体的な学びへの工夫 ～さらなる言語活動の充実を目指して～

2 - 3 研究指定校等一覧

◇ 武蔵野市（平成 29 年度）

① 教育課題研究開発校（新規 1 校）

学 校 名	研究課題	研 究 主 題	年次
千川小学校	体育科	考え 取り組み 振り返る 自ら学ぶ児童の育成 ～体育科を中心とした単元計画の改善～	2 - 2

② 教育研究奨励校（継続 4 校、新規 2 校）

学 校 名	教科等	研 究 主 題	年次
第一小学校	算数科	自分の考えをもち、学び合うことができる児童の育成	2 - 2
第二小学校	道徳	相手を思いやり、自ら進んで実践する子どもの育成 ～道徳教育を通して～	2 - 2
第五小学校	総合的な学習の時間・ 道徳・体育科	国際社会を生き抜く五小バランス ～知・徳・体の調和を図り、社会を生き抜く力を育てるための指導法の工夫～	2 - 2
第三中学校	ICT 機器 活用	主体的に学ぶ生徒の育成 ～ICT機器の活用をとおして～	2 - 2
第三小学校	国語科	自分の思いや考えをもち、深める児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実現を通して～	2 - 1
本宿小学校	国語科	自分のものの見方、考え方を広げ深め言葉を通して表現できる児童の育成	2 - 1

③ モデル校・その他

事 業 名	対 象 校
タブレット PC 導入モデル校	大野田小学校
食育推進モデル校	境南小学校 千川小学校

◇ 東京都・国 等（平成 29 年度）

事 業 名	対 象 校
オリンピック教育推進校（都）	市立小中学校全校
スーパーアクティブスクール（都） （中学校体力向上事業）	第四中学校
道徳教育推進拠点校	第二小学校 第五中学校
愛鳥モデル校（昭和 51 年度より）	井之頭小学校
学習指導実践研究協力校（国立教育政策研究所）	第三小学校

2-4 教育推進室

平成 27 年 4 月に教育センターの実現に向け、喫緊の下記の 5 つの機能を先行して行う教育推進室を開室しました。同時に「開かれた学校づくり協議会」の運営を始め、平成 28 年 4 月には「臨時的任用教員育成のための教育アドバイザー」の配置、特別支援教育を支援するサポートスタッフとティーチングアシスタント事業の教育支援課からの移管、同年 5 月には「地域コーディネーター」の各小中学校への配置、平成 29 年 4 月には教員の多忙化解消のため、「副校長事務補助臨時的任用職員」を配置するなど、5 つの機能以外にも多くの取組を行っています。

5 つの機能他	主な内容
相談・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員に対する相談・支援 ・教職員に対する研究や研修等の協議をもつ場の提供 ・学級崩壊やいじめ等への緊急対応支援
研修	<ul style="list-style-type: none"> ・若手教員育成研修の実施支援 ・臨時的任用教員（産休育休代替）の指導・支援 ・職層研修の実施支援 ・重点事業や教育課題に関する委員会等の実施支援
教育情報収集・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・「教育推進室だより」の発行 ・学校情報システム等を活用した情報発信 ・教科書展示・閲覧 ・各種教育関係資料（指導資料・研究紀要・各種冊子・学校関係資料・パンフレット等）の収集・整理・展示
調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・本市が抱える当面の教育課題に対する調査・研究 ・授業改善や児童・生徒理解に資する調査・研究
ネットワーク構築 コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援協力者リストの作成及び学校への紹介 ・地域コーディネーターの活用 ・地域の教育力の学校教育への支援 ・家庭や地域等への支援
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・開かれた学校づくり協議会代表者会の開催 ・教科書・指導書・DVD教材等の貸出・在庫管理 ・学校共有貸出備品の購入・貸出・在庫管理 ・学生ボランティアの SS・TA 配置による学校支援 ・教員の多忙化の解消

① 研修

(平成 29 年度)

研修	種別	人数	内容	担当等その他
若手教員育成研修の実施支援	訪問研修 I (1 年目)	20	新規採用者研修・期限付任用教員任用時研修 (年間 5 回、1 学期 2 回、2 学期 2 回、3 学期 1 回)	教育アドバイザー 5 回

	訪問研修Ⅱ (1年目)	12	訪問研修Ⅰ終了者 (年間3回、1学期1回、2学期1回、 3学期1回)	教育アドバイザー2回 指導主事1回
	訪問研修Ⅲ (1年目)	27	訪問研修Ⅱ終了者 (年間3回、1学期1回、2学期1回、 3学期1回)	教育アドバイザー1回 指導主事1回
	特別研修等		学校長の要請に応じての訪問研修 教育委員会主催のセンター研修等の講 師	教育アドバイザー
臨時的任用教員(産休育休 代替)の研修実施支援		20	年度初め等の聞き取り・授業観察を基 に、その後の訪問研修計画の作成 随時、要請・状況に応じて訪問研修の 実施	臨時的任用教員育成 のための教育アドバイザー

② 教育推進室だよりの発行(年間5回発行)

号	発行(予定)日
11号	平成29年5月15日
12号	〃 7月14日
13号	〃 10月13日
14号	〃 12月15日
15号	平成30年3月15日

③ 開かれた学校づくり協議会

(平成29年度)

	開催月日	備 考
委嘱式	5月19日(金)	・各校ごとに年間3回以上の協議会を開催
第1回 代表者会	10月25日(水)	
第2回 代表者会	1月30日(火)	

④ 地域コーディネーター

(平成29年度)

	開催月日	備 考
委嘱式	5月19日(金)	・年間、取組事業に応じて、学校種別や地域別に 別途、随時臨時連絡会を5～6回開催予定
第1回 連絡会	6月21日(水)	
第2回 連絡会	9月20日(水)	
第3回 連絡会	11月16日(木)	
第4回 連絡会	2月16日(金)	

2-5 武蔵野市立小中学校教育研究会

◎目標・活動方針・事業計画

本市では、平成 27 年 3 月に、「第二期武蔵野市学校教育計画」を策定し、平成 31 年度までの学校教育の方向性を明らかにしました。その内容は、「Ⅰ『生きる力』を育む教育、Ⅱ 学びの質を高める教育環境、Ⅲ 学校と地域が協働した教育」を施策体系の 3 つの柱として、8 つの「施策の方向性」と 28 の「施策」が掲げられるものとなっており、「知性・感性を磨き自ら未来を拓く武蔵野の教育」という基本理念の実現を図ろうとしています。

また、この春、小中学校の新学習指導要領が告示されました。新学習指導要領には、現行の学習指導要領の考えを引き継ぎつつ、人生を主体的に切り拓くための学びを通して、より自立的に生きる力を育もうとする姿勢が示されています。そして、小学校では、道徳科の教科書が今年度採択され、「特別の教科 道徳」の全面実施が目前となっています。

これらのことを受け、武蔵野市立小中学校教育研究会では、それぞれの専門部会において、前年度の成果と課題を踏まえた研究テーマのもと、これからの課題に対応した研究の充実を図ることが重要となります。また、本市における未来の学校教育のあり方として、小中一貫教育についての実践研究が小中連携教育研究協力校を中心に今後進められていくこととなりますが、市立小中学校の教職員がともに学ぶ場である本教育研究会は、校種を超えて相互理解を深め、小中学校の連携を一層強化することができる貴重な場でもあります。

本研究会は、昭和 25 年の創立以来、武蔵野市及び武蔵野市教育委員会の多大なる御支援・御指導をいただきながら、多くの教職員の努力と地道な研究の実践の積み重ねにより、多くの成果をあげ、今日に至っています。

今年度は、小学校と中学校の連携を今まで以上に深め、地域の教育力を積極的に活用して学校教育を推進していきます。子どもたちが、知性・感性を一層磨き、人生と未来を切り拓いていく力を身に付けてくことができるよう、以上のことを踏まえ、今年度の目標・活動方針・事業計画を設定いたします。

1 目標

「豊かな知性と感性をもち、進んで学ぶ子どもを育てよう」

2 活動方針

- ◎基礎・基本の定着を図り、学ぶ意欲を向上させ豊かな学びのための基盤づくりをしていこう。
- ◎子どもたちに知的好奇心を喚起するための魅力ある教育活動を進めよう。
- ◎豊かな教育資源を活用し、地域と協働した教育実践を推進しよう。

3 事業計画

(平成 29 年度)

研 究 活 動	文 化 活 動	広 報 活 動
○ 専門部 (7 回) ○ 小学校 7 回中学校 4 回 ○ 管外視察 (公募) ○ 研究実践奨励 (グループ及び個人) ○ 研究発表会 (2 月)	○ 講演会 (9 月) ○ 関連事業 ・ 連合音楽会 (小中別) ・ 音楽鑑賞教室 (小中別) ・ 美術展 (小中合同) ・ 書き初め展 (小中合同) ○ 文集「けやき」発行	○ 武教研「広報」号 ○ 研究紀要 「平成 29 年度武蔵野教育」

2 - 6 教科用図書及び副読本

① 小学校教科用図書（平成 27～30 年度使用）

教科	教科書名	発行者	教科	教科書名	発行者
国語	国語	光村	生活	せいかつ	光村
書写	書写	教出	音楽	小学生の音楽	教芸
社会	新しい社会	東書	図工	図画工作	日文
地図	楽しく学ぶ小学生の地図帳	帝国	家庭	新しい家庭	東書
算数	新しい算数	東書	保健	みんなの保健	東書
理科	たのしい理科	大日本			

② 中学校教科用図書（平成 28～31 年度使用）

教科	教科書名	発行者	教科	教科書名	発行者
国語	国語	光村	音楽(一般)	中学生の音楽	教出
書写	中学書写	光村	音楽(器楽)	中学生の器楽	教出
社会(地理)	社会科 中学生の地理	帝国	美術	美術	日文
社会(歴史)	新しい社会 歴史	東書	保健体育	中学保健体育	学研
社会(公民)	新しい社会 公民	東書	技術・家庭(技)	技術・家庭 技術分野	開隆堂
地図	新しい社会 地図	東書	技術・家庭(家)	技術・家庭 家庭分野	開隆堂
数学	新しい数学	東書	英語	NEW CROWN	三省堂
理科	新しい科学	東書			

③ 副読本（平成 29 年度使用）

わたしたちの武蔵野市	小学校 3・4 年	社会科
武蔵野市の地図	小学校 3・4 年	社会科
わたしたちの東京都	小学校 3・4 年	社会科
東京都の地図	小学校 3・4 年	社会科
武蔵野市のいま・むかし	小学校 1～6 年	全教科
わたしたちの安全	小学校 1～6 年	特別活動
私たちの安全	中学校 1 年	特別活動
みんなの体育	小学校 1～6 年	体育
中学校体育実技	中学校 1～3 年	体育

※道徳は各小中学校が選定し、全学年で使用している。

2 - 7 特別支援教育

① 特別支援学級・特別支援教室

平成 29 年 5 月 1 日現在

	設 置 校	学級数	児童・生徒数	連 絡 先
1. 知的障害	第三小学校 ひまわり学級	1 学級	8 人	43-0571
	大野田小学校 むらさき学級	3 学級	24 人	51-0513
	境南小学校 けやき学級	3 学級	19 人	34-8371
	第四中学校 群咲学級	3 学級	18 人	51-7677
2. 難聴	桜野小学校 こだま学級（通級）	1 学級	7 人	54-8655
	第一中学校 エコールーム（通級）	1 学級	2 人	51-1136
3. 言語障害	桜野小学校 こだま学級（通級）	2 学級	28 人	54-8655
4. 肢体不自由	大野田小学校 いぶき学級	1 学級	6 人	51-0513
	第四中学校 いぶき学級	1 学級	1 人	51-7675
5. 病弱（院内）	境南小学校 いとすぎ学級	1 学級	0 人	32-6140
	第六中学校 いとすぎ学級	1 学級	0 人	32-6140
6. 情緒障害等	第四小学校 はなみずき教室	特別支援 教室	60 人	22-1443
	井之頭小学校 かわせみ教室		36 人	51-7500
	桜野小学校 こぶし教室		50 人	53-5651
	第二中学校 こぶし学級（通級）	2 学級	13 人	54-9103

※特別支援教室は学級編成をしない。

② 特別支援教育の推進

通常の学級に在籍する特別な配慮を要する児童・生徒及び、特別支援学級児童・生徒の指導の充実、学習環境の整備などを進めるとともに理解啓発を行います。

武蔵野市における特別支援教育の推進に向けて

小・中学校の取組

特別支援教育推進体制の構築

- 特別支援教育コーディネーター連絡会
各学校で特別支援教育推進の中心となっている教員(特別支援教育コーディネーター)を対象として、研修や情報交換を行い、校内の特別支援教育の充実につなげます。
- 特別支援学級設置校連絡協議会・運営委員会
特別支援各学級の指導内容・方法について情報交換をするとともに、課題や改善について協議します。

専門性の確保

- 専門家スタッフ
発達障害を専門とする大学教授等が小・中学校を年間6～8回訪問。授業観察を行い、対象の子どもの行動の意味や指導上の工夫などを学校に助言します。
- 派遣相談員
教育支援センターの臨床心理士を全小・中学校に週1回派遣。学級担任やコーディネーターに助言を行うとともに、子どもたちや保護者からの相談に応じます。
- 都スクールカウンセラー
不登校・いじめ問題の解消や防止のため、全小・中学校に週1回配置されています。
- スクールソーシャルワーカー
子どもたちの抱える問題の解決を図るため、学校、家庭、地域、関係機関の連携・調整を行います。

○校内委員会の運営

特別支援教育コーディネーターを中心に、専門家スタッフの助言や保護者の意見を取り入れながら、具体的な支援策を協議し、学校全体の協力体制を組みます。

○特別支援教育コーディネーター

各学校で2名以上の教員を指名。関係機関との連絡調整、保護者の相談窓口、担任の先生への支援など特別支援教育の中心となって活動しています。

○教員の専門性の向上

発達障害のある子どもの特性の理解や指導・支援の方法などを研修し、理解を深めています。

○個別指導計画・学校生活支援シート(個別の教育支援計画)

対象となる子どもの教育的ニーズに応じた指導を行うため、学校と保護者が協力して計画・シートを作成します。

特別支援学級(固定)の運営

学習面や対人関係など個に応じた指導を毎日行います。知的障害(小3・中1校)、肢体不自由(小・中各1校)、病弱(小・中各1校)の各学級を運営。個別指導や小集団指導に加えて通常学級との交流を進めています。

一人一人の教育的ニーズに応じた支援

○サポートスタッフ

臨床心理士等を目指す大学生・大学院生が人との関わり方に困難を抱える子どもに対して、授業中の個別支援や、休み時間、給食、清掃の時間の支援を行い、学校生活への適応を図ります。

○ティーチングアシスタント

教職志望の大学生が子どもたちの学習支援や教員の指導補助を行います。

○通級指導学級等

通常は学籍のある学校(学級)で学習している子どもが、週1回程度、決められた日時に通い、個別指導や小集団指導を受ける学級です。難聴(小・中各1校)、言語障害(小1校)、情緒障害等(中1校、小は特別支援教室)を設置。

○個別支援教室

在籍学級の授業において一斉指示による指導に困難を示す子どもを対象に、別室で指導員が個に応じた補習指導をします。(平成28年度実施校小学校10校)

連携体制の構築

○都立特別支援学校との連携

センター的機能による巡回相談、助言、講師派遣を受けています。

○交流及び共同学習

特別支援学級と通常の学級との交流促進や副籍制度の充実に取り組んでいます。

○幼・保・小の連携

入学前の子どもの情報を学校へ引き継ぐ就学支援シートを活用するとともに、就学前後の相談体制の充実を図ります。

子ども・保護者のニーズ

2 - 8 教育相談機関

教育支援センターは、幼児から 18 歳位までの児童・生徒とその保護者等を対象に、子育て、学校生活、心身の発達に関する相談等を行うほか、不登校児童・生徒への早期対応を図るため、スクールソーシャルワーカーによる家庭訪問・学校訪問や教育相談員による学校派遣相談などを行う専門的機関です。

また、センター内には不登校児童・生徒のための適応指導教室「チャレンジルーム」を設置し、学校復帰に向けての学習支援、生活・集団活動支援を行っています。

帰国・外国籍・国際結婚家庭の児童・生徒を対象とする相談は、帰国・外国人教育相談室が行っています。

①名称・所在地

教育支援センター 武蔵野市吉祥寺北町 4-11-37
電話 60-1899

②相談支援

- ア 主な内容 ・子育てに関すること ・精神や身体の発達のこと ・性格行動に関すること
・学校生活に関すること・就学・転学に関すること
- イ 支援の方法 ・保護者への面接、アドバイス
・お子さんへの遊戯療法、カウンセリング等
・必要に応じて嘱託医との面談や各種心理検査
・他の専門機関の紹介
- ウ 対象 ・市内の幼児、児童、生徒および保護者他
- エ 相談日時 ・月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時

③訪問支援

- ア 家庭を訪問しての支援
・スクールソーシャルワーカーや適応指導教室指導員が、不登校や引きこもりの児童・生徒の家庭を訪問し、相談支援にあたります。
- イ 学校を訪問しての支援
・市立小・中学校で週1回臨床心理士による学校派遣相談支援を行っています。
・市立小・中学校からの派遣依頼、その他必要に応じ、スクールソーシャルワーカーによる学校派遣相談支援を行っています。
- ウ 対象
・原則として、武蔵野市立小中学校の児童・生徒です。

④適応指導教室（チャレンジルーム）

- ア 内容 ・学習および生活の指導 ・集団生活の指導 ・所属校と連携した復帰支援
- イ 対象 ・原則として、武蔵野市在住の不登校児童・生徒
- ウ 相談日時
・月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時
* 長期休業中も活動しています。

⑤スタッフ

臨床心理士、社会福祉士、教員有資格者（教員経験者含む）、嘱託医（精神科医）

⑥相談取扱数 「武蔵野市の教育相談 平成28年度業務報告」に記載

⑦帰国・外国人教育相談室

ア 所在地・電話

武蔵野市吉祥寺北町 5-11-41
(第四中学校学習センター 3階)

TEL・FAX 54-8626

イ 相談日時

・相談日 月曜日～金曜日 (祝日を除く)

・時間 午前 10 時～午後 5 時

(来室・電話・FAX も可)

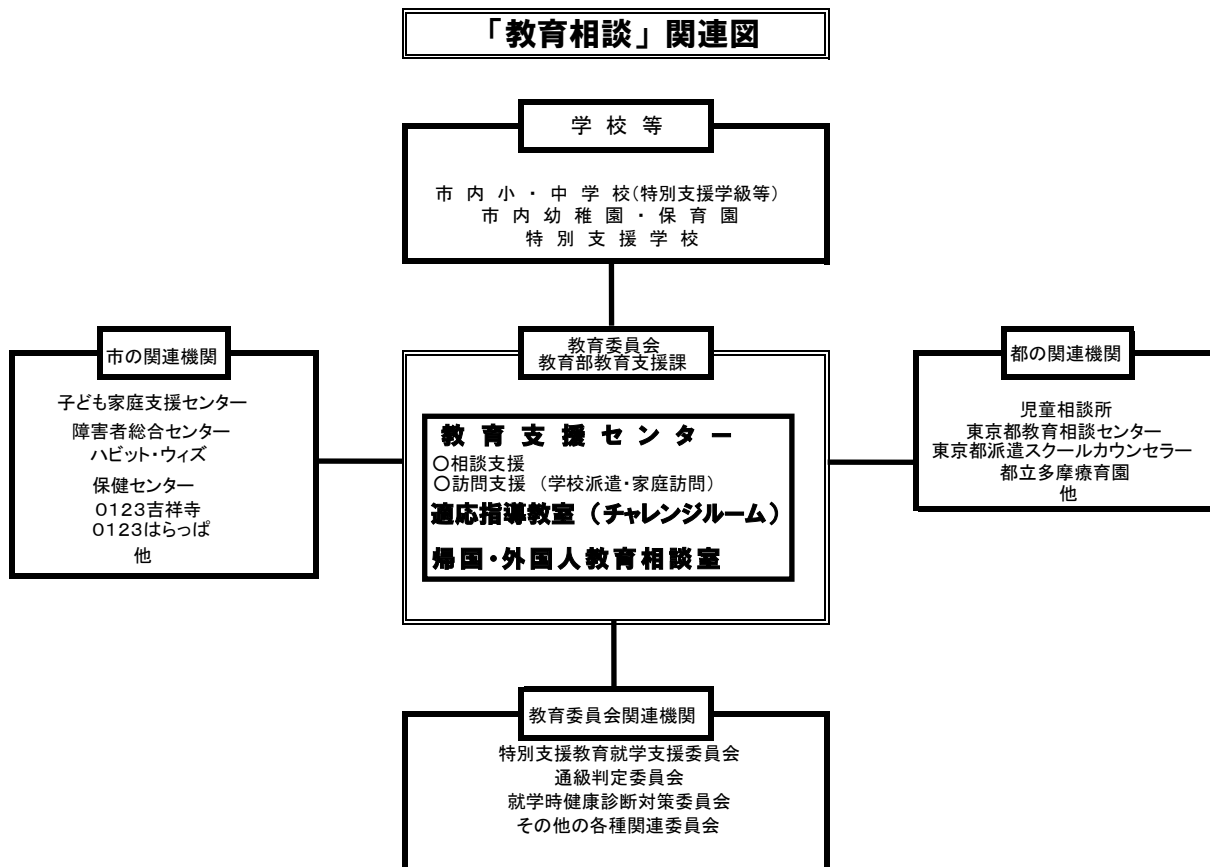
ウ 相談内容

- ・言語や文化にかかわる相談
- ・日本の学校生活にかかわる相談 その他

エ 相談活動

- ・日本語指導・・・・・・・・日本語指導を必要とする児童・生徒の在籍校に指導者を派遣し、原則個別指導を行う。
- ・すてっぷルーム・・・・・・・・帰国・外国籍および国際結婚家庭の児童・生徒への学習支援を通して、学校生活に適應することを目的に、週 1 回水曜日の放課後に自主学習のサポートを行う。
- ・言語支援・・・・・・・・必要に応じて言語サポーターを派遣し、児童・生徒の母語で学校生活を支援する。
通訳(保護者会・説明会・面談など)
翻訳(学校配布物・各種証明書・保健関係書類など)
- ・情報提供・・・・・・・・編入学時、学校及び保護者に関連情報の提供を行う。

⑧教育相談に関わる機関



3. 教育活動

3 - 1 学校行事等日程一覧

(平成 29 年度)

小学校	運動会 体育大会	音楽会・学芸会 学習発表会 文化発表会	展覧会 文化祭	連合 音楽会	移動教室 (日光)	オケスト 鑑賞教室	演劇 鑑賞教室	道徳授業公開 と地域懇談会	その他
第一小学校	5/27(土)	11/25 (土)		12/1 (金)	6/14(水) ～6/16(金)	5/1 (月)	10/24 (火)	9/16(土)	研究発表会 11/10(金)
第二小学校	5/27(土)		11/9 (木) ～11/11 (土)		6/19(月) ～6/21(水)			9/9(土)	研究発表会 1/25(木)
第三小学校	6/3(土)		11/10 (金) ～11/11 (土)		6/21(水) ～6/23(金)			10/21(土)	
第四小学校	10/7(土)		1/26 (金) ～1/27 (土)		6/26(月) ～6/28(水)			5/27(土)	
第五小学校	5/27(土)	11/17 (金) ～11/18 (土)			6/28(水) ～6/30(金)			10/14(土)	研究発表会 1/19(金)
大野田小学校	5/27(土)	11/10 (金) ～11/11 (土)			6/12(月) ～6/14(木)			10/14(土)	
境南小学校	5/27(土)		11/16 (木) ～11/18 (土)		6/12(月) ～6/14(水)			10/21(土)	
本宿小学校	5/27(土)	11/17 (金) ～11/18 (土)	1/26 (金) ～1/27 (土)		6/12(月) ～6/14(水)			10/21(土)	
千川小学校	5/27(土)	11/24 (金) ～11/25 (土)			6/26(月) ～6/28(水)			9/16(土)	研究発表会 10/27(金)
井之頭小学校	5/27(土)	11/10(金) ～11/11(土)	2/17 (土) ～2/23 (金)		6/26(月) ～6/28(水)			9/16(土)	
関前南小学校	5/27(土)		11/17 (金)～ 11/18 (土) 開前場所 10/14(土)		6/14(水) ～6/16(金)			2/3(土)	
桜野小学校	5/27(土)		10/26 (木) ～10/28 (土)		6/20(火) ～6/22(木)			10/7(土)	
中学校	運動会 体育大会	文化発表会 学習発表会 音楽会	展覧会 文化祭	連合 音楽会	修学旅行 (京都・奈良等)	オケスト 鑑賞教室	演劇 鑑賞教室	道徳授業公開 と地域懇談会	その他
第一中学校	6/3(土)	一中フェスタ 10/21(土)	合唱祭 3/8 (木)	2/2 (金)	5/11(木) ～5/13(土)	5/16 (火)	7/7 (金)	9/9(土)	70周年 10/28 (土)
第二中学校	9/30(土)	音楽祭 10/31(火)	合唱祭 10/31 (火)		6/8(木) ～6/10(土)			5/13(土)	
第三中学校	5/20(土)	くぬぎ祭 10/27(金) ～10/28(土)	合唱祭 3/13 (火)		5/28(日) ～5/30(火)			10/14(土)	研究発表会 1/12(金)
第四中学校	6/3(土)	四中祭 10/28(土)	合唱祭 3/9 (金)		5/10(水) ～5/12(金)			4/22(土)	
第五中学校	6/10(土)	文化発表会 10/20(金)	合唱祭 10/20 (金)		5/20(土) ～5/22(月)			10/28(土)	
第六中学校	5/20(土)	学習発表会 3/10(土)	合唱祭 10/17 (火)		6/3(土) ～6/5(月)			6/17(土)	

3 - 2 校外学習

(平成29年度)

	目的	場所・時期	対象	その他
小学校 移動教室	<ul style="list-style-type: none"> 日光の歴史、地形、交通、名所、植物などについて知る。 集団生活を通して、友情を深める。 自然に親しみ、心身を鍛え、生活を豊かにする。 	【日光】 第一期 6/12～6/14 第二期 6/14～6/16 第三期 6/19～6/21 第四期 6/20～6/22 第五期 6/21～6/23 第六期 6/26～6/28 第七期 6/28～6/30	小学校 6年生	
中学校 修学旅行	<ul style="list-style-type: none"> 日本の古都、京都、奈良を見学することにより、日本の歴史や文化について理解を深める。 集団生活を通して、自主性、協調性をはぐくむとともに集団行動のきまりや公衆道徳を身に付ける。 	【京都・奈良】 ・一中 5/11～5/13 ・二中 6/8～6/10 ・三中 5/28～5/30 ・四中 5/10～5/12 ・五中 5/20～5/22 ・六中 6/3～6/5	中学校 3年生	
小・中学校 連合音楽会	<ul style="list-style-type: none"> 日常の学習の成果を発表し、互いの演奏を聞きあう。 音楽の楽しさ、美しさを味わい、音楽を愛好する心情を育てる。 	【市民文化会館】 小学校 12/1 中学校 2/2 午後	小学校 5年生 若しくは 6年生 中学校 2年生	
小・中学校 オーケストラ 鑑賞教室	オーケストラの演奏を聴き、それぞれの楽器の演奏法や指揮者の役割などを学習するとともに、曲の美しさを味わう。	【市民文化会館】 小学校 5/1 午後 中学校 5/16 午後	小学校 6年生 中学校 3年生	
小・中学校 演劇 鑑賞教室	実際の演劇を鑑賞することにより、人物の動作やセリフを学習するとともに、演劇の楽しさを味わう。	【市民文化会館】 小学校 10/24 午後 中学校 7/7 午後	小学校 3年生 中学校 1年生	
小・中学校 書初展 美術展	互いの作品の成果を発表し合うことで、作品を正しく鑑賞する能力や態度を養い、子どもたちの意欲を高める。	【市民文化会館】 書初展 1/27～1/29 美術展 2/2～2/5	全小・中学生	美術展には、富山県南砺市利賀村、長野県安曇野市豊科町からの作品も展示される。
南砺市 利賀村訪問	利賀村の児童や人々との交流を深めるとともに自然のすばらしさを知る。	【富山県 南砺市利賀村】 7/25～7/28	小学校 5・6年生 希望者 (定員15名)	9/6～9/8には、利賀小学校の5年生が本市に来訪。ホームステイと各小学校に体験入学する。

3 - 3 セカンドスクール

市立小学校5年生、市立中学校1年生全員を対象に、セカンドスクールを実施しています。セカンドスクールとは、普通の学校生活（ファーストスクール）ではできないような体験学習を、授業の一部として自然豊かな農山漁村に長期滞在して行うものです。平成4年度からの試行を経て、平成7年度から全小学校が、平成8年度からは全中学校が実施しています。また、小学校4年生を対象にした「プレセカンドスクール」も試行を経て、平成17年度から本格実施となり、セカンドスクールにつながる体験活動に大きな成果をあげています。市内小中学校全校による本格実施20周年を迎えた平成27年度には、これまでの取組が評価され「2015年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）」を受賞しました。

平成28年度の実施期間は、小学校で6泊7日～7泊8日（プレセカンドスクールは2泊3日）、中学校で4泊5日です。各学校とも特色ある教育活動として、実施場所や活動内容など、創意工夫を図り、毎年充実させています。

①目的

- ・自然との触れ合いを通して、子どもたちの豊かな情操や感性をはぐくむとともに、子どもたちの知的好奇心や探究心を喚起し、課題解決への意欲や態度を培う。
- ・長期にわたる宿泊体験を通し、生活自立に必要な知識や技能を身に付けるとともに、子どもたちの豊かな人間関係を育てる。
- ・子ども同士の協働により、自主性や協調性を育てるとともに、実施地の方々との交流を通じて、進んで他者と関わる力を培う。

②これまでの経緯

平成4年度	長野県八坂村で、夏季山村生活体験学習（6泊7日）を小学校6年生、中学校1年生の30名で実施
平成5年度	岩手県遠野市で、夏休みに山村生活体験教室（12泊13日）を小学校4年生から中学校2年生100名で実施
平成6年度	岩手県遠野市において、小学校5年生、中学校1年生が12泊13日で実施
平成7年度	小学校全13校が学期中に実施（岩手県遠野市、長野県高遠町、富山県利賀村、新潟県小国町、山梨県中富町、山梨県高根町）。長野県豊科町において、中学校1年生70名（中学校6校の代表）が夏期休業中に6泊7日で実施
平成8年度	全小・中学校が学期期間中に実施
平成15年度	「プレセカンドスクール」を小学校4校にて試行実施
平成16年度	「プレセカンドスクール」を小学校10校にて試行実施
平成17年度	全小学校が「プレセカンドスクール」を実施

③主な体験活動

- ・自然体験（周辺自然観察、登山等）
- ・社会体験（田植え、稲刈りなどの農業体験等）
- ・生活・文化体験（笹団子、ちまき等の郷土食作り、民宿・農家生活、紙すき等の伝統工芸体験等）
- ・その他（学校交流、ボランティア活動）

平成 29 年度セカンドスクール・プレセカンドスクール日程表

(平成29年6月現在)

種別	学校名	実施日		実施場所	現地宿舎
小学校セカンドスクール	第一小学校	9月27日(水)～10月3日(火)	6泊7日	新潟県魚沼市	民宿
	第二小学校	9月24日(日)～10月1日(日)	7泊8日	富山県南砺市利賀村	民宿
	第三小学校	9月25日(月)～10月1日(日)	6泊7日	群馬県利根郡片品村	民宿
	第四小学校	6月1日(木)～6月7日(水)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
	第五小学校	9月14日(木)～9月20日(水)	6泊7日	新潟県南魚沼市	民宿
	大野田小学校	9月28日(木)～10月4日(水)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
	境南小学校	9月20日(水)～9月26日(火)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
	本宿小学校	9月21日(木)～9月27日(水)	6泊7日	新潟県南魚沼市	民宿
	千川小学校	9月21日(木)～9月27日(水)	6泊7日	新潟県南魚沼市	民宿
	井之頭小学校	9月28日(木)～10月4日(水)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
	関前南小学校	9月22日(金)～9月28日(木)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
	桜野小学校	9月24日(日)～9月30日(土)	6泊7日	長野県飯山市	民宿
中学校セカンドスクール	第一中学校	9月26日(火)～9月30日(土)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿3泊 标ル1泊
	第二中学校	5月23日(火)～5月27日(土)	4泊5日	新潟県十日町市	農家2泊、旅館2泊
	第三中学校	10月2日(月)～10月6日(金)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿
	第四中学校	9月26日(火)～9月30日(土)	4泊5日	長野県飯田市	キャンプ1泊、 農家1泊、旅館2泊
	第五中学校	9月22日(金)～9月26日(火)	4泊5日	長野県北安曇郡白馬村	民宿3泊 标ル1泊
	第六中学校	9月6日(水)～9月10日(日)	4泊5日	長野県安曇野市	農家1泊 公営宿泊施設3泊
小学校プレセカンドスクール	第一小学校	9月20日(水)～9月22日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡富士河口湖町	ホテル
	第二小学校	10月11日(水)～10月13日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡富士河口湖町	ホテル
	第三小学校	5月24日(水)～5月26日(金)	2泊3日	新潟県南魚沼市	民宿
	第四小学校	9月6日(水)～9月8日(金)	2泊3日	群馬県利根郡片品村	民宿
	第五小学校	9月27日(水)～9月29日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	大野田小学校	6月21日(水)～6月23日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	境南小学校	10月9日(月)～10月11日(水)	2泊3日	山梨県南都留郡富士河口湖町	ホテル
	本宿小学校	10月4日(水)～10月6日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル
	千川小学校	10月4日(水)～10月6日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡富士河口湖町	ホテル
	井之頭小学校	10月11日(水)～10月13日(金)	2泊3日	群馬県利根郡片品村	民宿
	関前南小学校	9月13日(水)～9月15日(金)	2泊3日	東京都西多摩郡檜原村	民宿
	桜野小学校	9月13日(水)～9月15日(金)	2泊3日	山梨県南都留郡山中湖村	ホテル

4. 武蔵野市奨学金

武蔵野市奨学金は、高等学校等に在学し、学業を継続する意欲がありながら、経済的理由により修学することが困難な生徒に対して修学上必要な資金を支給する市独自の制度です（武蔵野市奨学金支給条例・平成 28 年度廃止）。

受給資格は、市内に半年以上居住し、他からの奨学金を支給又は貸与されていない等で、奨学生の決定は武蔵野市奨学金審議会で行います。

この武蔵野市奨学金制度が、昭和 46 年に貸与から給付に改正されてから、今日（平成 29 年 4 月末現在）までの本制度の奨学生は 880 名を超えています。

平成 28 年度 奨学金支給状況

支給人数：59 人 支給額：10,200 円／月額 支給総額：7,160,400 円

5. 高等学校等修学支援事業

5 - 1 高等学校等入学準備金

教育を受ける機会の充実を図ることを目的とし、高等学校等の入学準備に必要な費用（学用品の購入など）について経済的援助を入学前に行う制度です。就学援助の認定要件を満たしている方が対象です（平成 28 年度より）。

平成 28 年度 高等学校等入学準備金支給状況

支給人数：80 人 支給額：60,000 円／1 人 支給総額：4,800,000 円

5 - 2 高等学校等修学給付金

高校生のいる世帯に対する教育費（授業料以外）の負担軽減を目的とした給付金制度です。東京都奨学給付金制度の対象である生活保護受給世帯・市民税非課税世帯を除いた一定所得以下の世帯が対象です（平成 29 年度より）。

6. 就学援助費・特別支援教育就学奨励費

6 - 1 就学援助費

教育基本法、学校教育法等に基づき、要保護児童・生徒並びに、経済的な理由により就学することが困難と市教育委員会認定した準要保護児童・生徒の保護者に対し、学校教

育活動に必要な費用（学用品費、校外活動費、給食費等）の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図るものです。

平成 28 年度 就学援助費支給状況（給食費合算）

<小学校> 認定者数：459人 支給総額：30,312,091円

<中学校> 認定者数：281人 支給総額：32,000,512円

6 - 2 特別支援教育就学奨励費

教育基本法、学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律等に基づき、特別支援学級に通う児童・生徒の保護者に対し、教育費の一部（通学費、学用品費等）を補助することにより保護者の経済的負担を軽減するものです。

平成 28 年度 特別支援教育就学奨励費支給状況（給食費合算）

<小学校> 支給人数：24人 支給総額：699,469円

<中学校> 支給人数：8人 支給総額：516,241円

7. 学校保健・体育

7 - 1 学校保健

①定期健康診断

児童・生徒及び教職員の健康の増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的として、毎年定期的に行っています。

ア. 児童・生徒の健康診断

- ・ 身体計測、視力・聴力検査
- ・ 心臓検診
- ・ 腎臓検診
- ・ 結核検診
- ・ 脊柱側弯症検診
- ・ 四肢の状態検査
- ・ 学校医・学校歯科医による検診
(眼科・耳鼻咽喉科・内科・歯科)

イ. 教職員の健康診断

- ・ 定期健康診断
- ・ 消化器系検診
- ・ 結核検診
- ・ B型肝炎予防接種

②就学時健康診断

就学予定者の心身の状況を的確に把握し、就学に当たって、保健上必要な勧告、助言を行うとともに、適正な就学を図ることを目的に、毎年10月から11月の間に行っています。この健康診断を円滑に実施するため、市立学校長、副校長、養護教諭、市教育委員会の職員等により就学時健康診断対策委員会を設置し、実施内容・方法等について検討を行っています。

③武蔵野市学校保健委員会

武蔵野市学校保健委員会は、市立学校長、副校長、保健主任、養護教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTAの委員による各学校保健委員会と、その代表者、多摩府中保健所、市健康課、市教育委員会の委員による幹事会で構成されています。各学校保健委員会は、市教育委員会の基本方針に基づき、各学校の実情に応じた活動方針を定め、その方針に沿って学校保健に関する活動を行い、幹事会は、各学校の児童及び生徒の健康づくりの推進並びに学校保健活動の充実及び発展を図るため、教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項を検討します。

- ア. 学校保健の指導、研修に関する事。
- イ. 学校保健の環境整備に関する事。
- ウ. 学校保健の疾病予防対策に関する事。
- エ. 学校保健の施設、設備に関する事。
- オ. 学校保健の研究指定校に関する事。
- カ. 各学校保健委員会の活性化に関する事。
- キ. その他学校保健運営に関し、教育委員会が必要と認める事項

委員会総会は年1回、また各学校保健委員会は必要に応じて開催されています。

7 - 2 学校体育

① 学校プール

学校プールは市立小中学校の児童生徒に対し、教育課程に基づき水泳に対する理解と関心を深め、その基礎技術を修得させるとともに体位、体力の向上を図ることを目的としています。この学校プールでは、各校から推薦された救命技能認定証等を持つプール水泳指導補助員を配置し、教員と連携して万全な体制での実施に努めています。

② 市内中学校総合体育大会

市内公立中学校の生徒が、各種競技の正しい知識と技術を修得し、体育に対する興味と関心を深め健全な心身を鍛えるとともに、望ましい社会性を身に付けるために開催しています。この体育大会を円滑に実施するため、校長、副校長、教諭、市教委の委員によって、市内中学校総合体育大会運営委員会を設置し、競技種目、実施日程、大会運営等について協議を行っています。

平成29年度 市内中学校総合体育大会日程

競技種目	期 日	予定会場
バスケットボール	8月25日（金）～27日（日）	成蹊大学体育館・第四中体育館
バレーボール	8月27日（日）	吉祥女子中学校体育館
バドミントン	8月17日（木）～19日（土）	第四中学校体育館
卓球	8月18日（金）、19日（土）、 8月25日（金）、26日（土）	第三中学校体育館 同上
剣道	8月20日（日）	武蔵野総合体育館
サッカー	8月18日（金）～20日（土） 9月2日（土）、3日（日）	横河電機グラウンド、成蹊大学けやき グラウンド、武蔵野陸上競技場
野球	8月19日（土）～24日（木）	武蔵野軟式野球場
ソフトボール	中止	-
ソフトテニス	8月25日（金）	武蔵野庭球場
テニス	11月5日（日）	同上
水泳	8月16日（水）	第四中学校プール
陸上競技	9月16日（土）	武蔵野陸上競技場